

## 大阪の方言（地域の傾向）

The dialect of Osaka (the tendency of the area)

### Abstract

We searched for the tendency of the area of the dialect of Osaka. Because we notice subtle difference of the dialect of Osaka and we consider that the dialect of Osaka changes with areas. We have not care how we speak. Let's take advantage of this opportunity and think about the dialect of Osaka which we always speak without care .

### 1. 目的

普段みんながなにげなく話している大阪弁ですが、地域によって大阪弁は違いがあるのでしょうか。このことを疑問に思い、地域による大阪弁の微妙な違いを明らかにしたいと思って、このことを探求することに決めました。

### 2. 方法

2年生にアンケートを取って11コの質問に答えてもらい、その中で地域によって特に違いが出たものを4つ選び、1年生にもアンケートに答えてもらい、12の市町ごとに円グラフにまとめました。円グラフからわかることを考察しました。

2年生の全クラスにアンケートを取って、チーム分けじゃんけんの違いも出るか調べてみました。

### 3. 結果

地域ごとに違いが出ました。標準語も混ぜたアンケートだったのですが、大阪弁が圧倒的に多くを占めていました。チーム分けじゃんけんも地域ごとに違いが出ました。

### 4. 考察・結論

全体的に大阪弁を使う人が多いことがわかりましたが、よく調べてみると、京都弁など関西弁を使っているひともいることがわかりました。この調査をして、思ったことは地域差もけっこうあることです。大阪のこの学区だけでこれだけ違いがあるので、大阪の中での言葉の違い、関西の中での違い、日本の中での違いはもっともっとあります。私たちはこの日本の中の関西、大阪で暮らしていて、その外に出てみると言葉や文化の違いなどで、いろいろなトラブルや問題になるかもしれないですが、一人ひとりがちがいについてもっと理解を深めていって、わかりあうことが日本の将来にもつながるのかなと思いました。

### \*引用文献

なし

### \*キーワード

・大阪弁→連用形接続      ・京都弁→未然形接続